

課題解決型プロジェクト会議【シェルターチーム】実績報告書

回	日付	場所	参加者数
1	令和1年11月15日(金)	大隅弥五郎伝説の里 健康ふれあい館 会議室	4名
【協議内容】			
1 開会			
2 協議内容			
①先進地の地域生活支援拠点について			
<ul style="list-style-type: none"> ・【長野県】自立支援協議会の取組み(クライシスプランと地域生活支援拠点について) ・【新潟県上越市】(地域生活支援拠点について) ・【鹿児島市】社会福所法人 ゆうかり(地域生活支援拠点事業概要等について) 			
②そお地区での地域生活支援拠点について(協議)			
<ul style="list-style-type: none"> ・この地区の現状からすれば、面的整備がやり易いのかなと考える。 ・対象の事業所(施設)へ空床(1~2床)の確保のお願いをしなければならないが、協定みたいなものを組まなければいけないので。しかし、事業所側としては、空床を確保することで、収入にも関わってくるのでは。 ・対象者のリスク等に応じて、施設を選ぶことが考えられる。 ・グループホーム等では、年間で90日程は確保をお願いしたい。通年か複数年なのか。 ・ホームページも活用し、事業所等(GH)の空き状況等も確認出来るようなものもいいのでは。 ・協定を結ぶ以上は、必ず空き部屋の確保を条件にする。 ・費用負担は、均等割りと空けた期間(日数)に応じて支払う方法。また、難易度によっても金額の差が生じないといけないので。 ・行政としては、最低限の負担にして欲しい。 ・障害の種類に応じて、適切な施設の確保を検討する。 ・施設が空床にすることで、どれだけの費用が掛かるのかが分からぬ。 ・登録と緊急とはどう対応するか。金額も関係してくる。 ・そもそも、現に施設に空きがあるのか。 ・次回は、施設側にも出会依頼をし、協議する。 <p>(依頼事業所:愛生会、すみよしの里、のどか園、すえよし学園、めぐみ会、もっこく)</p>			
3 その他、連絡事項			
①次回開催日時について			
<p>令和元年12月18日(水)10時30分から 大隅弥五郎伝説の里 健康ふれあい館会議室 にて</p> <p style="text-align: center;">↓ 変更</p> <p>令和元年12月18日(水)10時00分から 運営会議 令和元年12月18日(水)11時00分から シェルター</p>			
			

課題解決型プロジェクト会議【シェルターチーム】実績報告書

回	日付	場所	参加者数
2	令和1年12月18日(水)	大隅弥五郎伝説の里 健康ふれあい館 会議室	9名
【協議内容】			
1 開会			
2 協議内容			
①地域生活支援拠点について ・先進地の地域生活支援拠点について 【長野県】自立支援協議会の取組み(クライシスプランと地域生活支援拠点について) 【新潟県上越市】(地域生活支援拠点について) 【鹿児島市】社会福祉法人 ゆうかり(地域生活支援拠点事業概要等について)			
②地域生活支援拠点について(協議) ・強度高度障害の方が特性が強いので、各施設が受け入れ出来ないとなるのでは。 ・最終決定は、事業所のトップになるので、今後協議するのはそのような方々を招集して事務レベルと合わせて、協議の場が必要では。 ・障害特性や住んでいる場所等に合せて柔軟に対応出来る環境を。 ・どこまで協力してもらえるか、拠点のルールを決める。 ・相談員からすれば、ストレスになるので、有難いよねという話しにはなっている。 ・今後は、アンケート作成し、相談支援事業所やグループホーム等の入所系の事業所へ依頼する。その結果にて、再度検討協議を行う。 ・令和3年3月には、確定しないといけない。令和2年度秋頃には予算も確定しないければいけない。 令和2年度7月の全体会までには形を確定しなければいけない。 ・アンケートは、各事業所へどれだけの緊急対応等したかとか数値的なものやニーズ調査的な感じで。 ・次回に、アンケート(案)を検討する。			
3 その他、連絡事項 ①次回開催日時について 令和2年2月28日(金)10時30分から 大隅弥五郎伝説の里 健康ふれあい館会議室 にて			
			